

2023. 8. 3



2023年 優績代理店「感謝の集い」



2023年6月30日

優績代理店表彰「感謝の集い」開催

2022年度、業績・収益の両面で素晴らしい成績を納められた代理店の皆様に深い敬意を表し、6月30日、グランドニッコー東京 台場にて「感謝の集い」が開催されました。本表彰式では織山社長が代理店の皆様に感謝状を贈呈し、謝意を述べられました。

ご挨拶

代表取締役社長 織山 晋

本日は大変お忙しいなか「感謝の集い」にご出席を賜り、ありがとうございます。優績代理店表彰の開会にあたりましてご挨拶を申し上げます。

まずは昨年度素晴らしい成績を収められ、本日優績代理店として表彰をお受けになられる皆様、おめでとうございます。弊社の業績にも多大なる貢献を賜り心より感謝申し上げます。

さて、今年のゴールデンウィーク明けから新型コロナウイルス感染症が5類扱いとなりました。世の中の動きも大変活発になってきており、弊社の事故受け付け件数もコロナ禍前に近づいてきています。またここ数年の自然災害の多発化・激甚化、さらにデジタル社会の進展によるサイバーリスクの増加など、個人や企業を取り巻く環境は目まぐるしく変化をし、リスクは増えています。今日ご出席いただいた代理店の皆様は、こうした世の中の変化のなかで、お客さまや地域社会に安心と安全を広げていただけており、そのご尽力に改めて深く感謝申し上げます。

(中略)

弊社は「お客さま本位の安心と補償をお届けし、最も身近で信頼されるリテール損保」を経営理念に掲げております。我々損害保険を取り巻く環境も変化してきていますが、世の中の変化に対応しつつも変わらない価値観は「お客さま本位」です。弊社は「お客さま本位」をこれからも追求し、お客さまファーストの取り組みを進めてまいります。そして、弊社ならではの「お客さま価値」を提供し、その結果、弊社のファンとなっただけの「お客さま」を、今日ご出席いただいた代理店の皆様と同じ気持ちで、増やしていきたいと考えていますので、引き続き皆様のご協力をよろしくお願いいたします。また来年もぜひ、この「表彰式」でお目にかかれることをお願い申し上げます。私からの挨拶といたします。

入賞者代表ご挨拶

ほけんプロエージェント 白井 良一 様



本日は、通算 16 回、連続 7 回といった優績代理店の皆様方もいらっしゃる中、ご指名をいただきましたので、僭越ながら一言ご挨拶をさせていただきます。

織山社長をはじめ日新火災の皆様におかれましては、私たち代理店のために「感謝の集い」という、このように盛大な会を催していただき誠にありがとうございます。

弊社はアイエ企画株式会社と申しまして、1979年に父が日新火災の専属代理店で創業してから44年経ちます。名は体を表すと言いますが、代理店名は「ほけんプロエージェント」、即ち、「保険プロ代理店」という名前を訪問販売型の代理店として山梨県甲府市で事業を営んでおります。また、少し形態は異なりますが、インスタ型の保険ショップを山梨県と長野県に5店舗を運営しております。

弊社は「2 4 3 6 5」という言葉を掲げ所しておりますが、皆さま、この言葉の意味、お分かりになりますでしょうか？

「24 時間 365 日」ということで、これは決して気合だけでやろうということではなく、毎日、当番を決めて、夜中の2時でもお正月でも現場急行出来るよう社内の体制を整えております。ブラック企業と言われてしまうところですが、社労士の先生を入れてしっかりと労務管理をしており、弊社の社員は夜中の当番制の現場急行は手当がつかますので、喜んで現場急行をしています。

現在、損保 12 社、生保 21 社、合計 33 社の保険会社と取引をさせていただいておりますが、この現場急行を、手数料ポイントで還元してくれているのは日新火災のみです。我々の活動をしっかりとサポートしていただけており、大変感謝をしています。手数料ポイント制度は少々細かいところがあり、パートナー要件が他社に比べると厳しいと思うこともありますが、お客さまに安心と補償をお届けしようということで考え抜いた代理店手数料ポイント制度であり、パートナー要件であると思いますので、私はこの指標を道標として、弊社の体制を整えるようにしております。これからも精一杯精進して、頑張りたいと思っております。

政治評論家・テレビコメンテーター

ひがしこくばる

ひでお

東国原 英夫 氏

講演 「日本をどげんかせんといかん！」

1957年9月16日、宮崎県生まれ。2007年1月に、第52代宮崎県知事に就任。知名度と独自の感性を政治行政に生かし、流行語大賞の「どげんかせんといかん！」とともに、宮崎県の名は一躍全国区に。ふるさと納税・道路問題・ムダゼロ会議等に地方代表として選ばれ、テレビ等にも多数出演、地方からの声を発信し続ける改革派の知事として、地方行政をリードした。2011年1月20日の1期目の任期満了にて退職。また12年12月の第46回衆議院議員総選挙に日本維新の会より出馬。近畿比例区で当選を果たし、13年12月に辞職した。

現在は各メディア、全国各地での講演会、勉強会などに出演し、地方分権のあり方、若者の政治参加について訴え続けている。



交流会 開会ご挨拶

代表取締役専務執行役員 山本 育生

本日は皆様、おめでとうございます。また平素は弊社業務に多大なるご尽力を賜りましてありがとうございます。この場をお借りして感謝申し上げます。さて、私ども日新火災は、社長の織山、そして臼井様からもお話をいただきましたが、リテールに特化している会社でございます。代理店の皆様とお客さまに対するサービスをいかに充実させるかということで、全社的な業務改善サイクルという取り組みをスタート致しました。これは代理店HOTLINE、あるいはお客さまからいただいた声を施策につないでいくというものです。例えば、満期案内のおすすめコースですが、前年同水準プラス私どもでお勧めをするものを基本コースとしてご提供させていただきましたが、代理店様から「お客さまに分かりづらいので基本コースは前年度と同内容にしてみたい」という声を多数いただいております。今、次回の商品改定で基本コースについて検討しているところでございます。おそらく皆様の声が反映した形で実現できるのではないかと思います。

もう一つ、ITの話になりますが、メッセージボードの添付ファイルが1MBまでと非常に小さいというご意見が多数寄せられたことより開発を致しまして、この9月から10月から4GBまで転送していただける仕組みを作ろうとしております。これも代理店の皆様からいただいた声をもとに施策に生かした一つの例でございます。是非、今後もお客さま目線に立った時に何をすべきか、いろいろなお意見をいただきたい。我々は皆様の声を真摯にお聞きして施策に反映するという気持ちで活動しております。我々が、なかなか考えが至らないところ、お客さまがこうして欲しいという声を、是非、私どもにお届けいただきたいと思っております。

ここにお集まりの皆様のご健勝と、代理店の皆様並びに日新火災の末永い発展を祈念致しまして、乾杯とさせていただきます。



閉会ご挨拶

執行役員 高橋 泉



皆様、本日は大変お忙しい中、ご出席いただきまして本当にありがとうございます。

去年、3年ぶりに「感謝の集い」を開催しましたが、コロナ禍でしたので残念ながらマスク会席という形を取らせていただきました。今日はマスクを取らせていただいて、本当の意味の懇親会を楽しく開催できたのではないかと思います。99代理店の皆様表彰基準をクリアされ、今日は79名の代理店様にお越しいただいております。この厳しい環境の中、お客さまを増大していただきまして、ありがとうございます。

私達は今日、どんな会にも負けにくい感謝の気持ちを持って、役職員一同、この会に臨んでおります。この気持ちを少しでも皆様にお届けできればと思っておりますが、いかがでしょうか？

これからも我々はより良い商品、損害サービスを作り、皆様と一緒にお客さまにお届けしていきたいと思っております。それが一番の社会貢献でありますし、会社の存在意義に繋がると思っております。皆様とともに発展をしていきたいという気持ちで一杯であります。今日の東国原さんの講演で「覚悟を持って」というお話をいただきましたが、我々も皆様と一緒にお客さまに安心・安全をお届けしたい。その覚悟はどこの保険会社にも負けにくい強く持っておりますので、これからも宜しくお願い致します。

そして、来年度も今日お越しいただいた79名の皆様に、必ず連続でお会い出来たらと思います。私は今日、皆様のお顔と名前、全て覚えました。来年もお待ちしております。